

2025 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社シャノン
代表者名 代表取締役 CEO 山崎 浩史
(コード番号：3976 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 友清 学
(電話番号：03-6743-1551)

上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2024年12月13日公表の「2024年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、2024年10月末時点において債務超過となり、2025年1月31日付で「上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画（改善期間入り）について」を開示しております。つきましては、2025年12月期第2四半期における上場維持基準（純資産基準）の適合に向けた計画の進捗状況について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 2025年12月期第2四半期決算の状況について

2025年3月14日に開示しました「2025年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、株式会社イノベーション（以下、「イノベーション社」という）による当社株式等に対する公開買付けが成立し、2025年1月24日付で予定通り公開買付者による第26回新株予約権13,426個及び第3回新株予約権付社債49個全部の行使又は転換やその他の新株予約権行使が行われ、当社の純資産は1,068,710千円増加しました。その結果、当第2四半期の赤字計上を受けても、連結純資産残高は851,975千円となり、債務超過は解消しております。

一方で、通期連結業績での黒字転換の達成に向けては、体制の見直しやイノベーション社との協業検討等を進めている状況であります。

2. 債務超過解消に向けた基本方針について

当社は、2025年1月31日公表の「上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画（改善期間入り）について」にも記載のとおり、既に債務超過は解消しておりますが、引き続き利益重視の経営を推進して行くことにより、通期連結業績での黒字転換の達成を目指してまいります。

なお、2025年4月21日開催の臨時株主総会で決算期（事業年度末日）変更が承認されたため、改善期間は2025年12月31日までとなっております。

3. 債務超過解消に向けた取り組みの進捗状況について

(1) 公開買付者による第26回新株予約権13,426個及び第3回新株予約権付社債49個全部の行使又は転換

「1. 2025年12月期第2四半期決算の状況について」に記載のとおり、2025年12月期第1四半期において既に公開買付者による第26回新株予約権13,426個及び第3回新株予約権付社債49個全部の行使又は転換が完了し、債務超過状態は解消しております。

(2) 利益重視の経営の推進と通期連結業績での黒字化

通期連結業績での黒字化を達成するべく、主力事業であるマーケティングクラウド事業（旧サブスクリプション事業）の体制や営業コストの見直し、不採算事業の整理、事業シナジー最大化を目指し

たイノベーション社との協業検討を進めておりましたが、2025年5月12日付「(開示事項の経過) 資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」に記載のとおり、当社とイノベーション社は、日本のマーケティングオートメーション (MA) 市場の健全な再編を進める第一歩として、両社が保有するリソースやノウハウを活用し事業シナジーを最大限発揮できるプロダクト戦略の策定を進め、両社の企業価値向上を実現することを目的として資本業務提携契約を締結しました。これにより特に以下の分野において両社間の協力関係を強化し、利益重視の経営推進と通期連結業績での黒字化を進めてまいります。

- ① グループ全体での販売力及び収益力の強化
- ② 国内外での事業展開の加速
- ③ 当社のマネジメント体制の強化・黒字経営への転換

以上